

こんにちは♪ 夜の日が落ちたあとと、朝の日が昇るまえが涼しく過ごしやすくなりました。虫の声も聞こえます。秋ですね。季節は確実に秋に変わりました。秋と言えば、ファッションの秋、芸術の秋、スポーツの秋、恋愛の秋、食欲の秋…。何をするにもふさわしい季節ですね。そして、忘れてはならないのが「読書の秋」！ 食欲の秋で食べ過ぎるとタイヘンですが、本は読みすぎてもすべて栄養になります。図書館で本を借りれば、サイフも空になりません。いいことづくめの読書の秋を満喫しましょう！ 秋の夜長は本とともに過ごしましょうね♪

『ムーミン谷の十一月』 トーベ・ヤンソン

「ほんとにふいに、どこもここも、しみりしてきたのです。あたりのようすは、もう、なにもかも、いままでとは、がらっとかわっていました」。秋の一冊と言われて、真っ先に思い浮かべるのはこの本です。ムーミンシリーズの最終巻で、ムーミンたちが登場しないこの巻は、ひっそりとした感じが、なんともいえずさみしい感じが、誰かを恋しく思う感じが、たまらなく秋を思わせるのです。ムーミンたちのいないムーミンハウスに、秋の気配にやられたひとたちが集まって、自分たちで立ち直っていくお話。シリーズでもっとも地味な巻ですが、忘れがたい。

『大奥』(全十九巻) よしながふみ

手塚治虫文化賞マンガ大賞受賞作！ NHKのドラマが大好評でしたね！ 将軍吉宗を富永愛さんが演じ、その凜としたいい男っぷりにみんなメロメロになりました(信玄公も楽しみですね)。「男女逆転大奥」。謎の疫病・赤面疱瘡が大流行し、男子の数が激減。男女の立場が逆転し、女性の将軍が治める江戸時代。美男子3千人が集められた、女人禁制の「大奥」を描きます。一人の女性のために美男子3千人!? 『西洋骨董洋菓子店』のよしながさんならではの発想あなたですが、これがとてつもない感動作なのです。BL 大好きな貴女も、「おもしろいマンガがとにかく読みたい」君も大満足な、圧倒的に魅力的で美しい物語。ひとつひとつのエピソードが印象的！ また、鈴木杏ら豪華キャストで新たにスタートした Season 2 は、医療編。名もなき医師たちがチームになって、赤面疱瘡撲滅のために戦います。さらに医療編のあとには、幕末編へと続きます。ラストまで先取りを！

☆『レーエンデ国物語』 多崎 礼

お待たせしました！『獣の奏者』『火狩りの王』に続く、圧倒的に面白くて大人にこそ読んでもらいたい和製ファンタジー！「彼の^{てのひら}掌は白く、その微笑みは三日月のようだった。細面の顔は整然^{せいぜん}として冷たく、なのにどこか寂しげで、ぞくりとするほど妖艶^{ようえん}だった。夜を思わせる浅黒い肌、闇を思わせる昏い瞳。恐ろしいのに、心惹かれる。美しく謎めいていて目が離せない。ユリアは思った。ああ、この人はまるでレーエンデそのものだ」。幼いころの約束どおり、ユリアは英雄である父親・ヘクトルと二人だけで「呪われた地」レーエンデを訪れた。父が語っていたように夢のように美しいレーエンデが「呪われた地」と呼ばれるのは、この地にしかない風土病「銀呪病^{ぎんしゆ}」のためだった。特効薬も治療法もない不治の病である。レーエンデには満月の夜に幻の海が出現する。森に銀色の霧が流れこみ、木々のあいだを半透明の異形の魚が泳ぎだす。満月の夜には決して外に出てはいけない。この幻の海に吞まれた者は、やがて銀呪病を発症し、全身を銀の鱗^{うろこ}に覆われて死を迎えるのだ。銀呪^{かか}に罹^{かか}っても、動物や虫や植物は銀色のからだで生き続けるのに…。古代樹の洞で暮らすレーエンデの住人・ウル族に迎え入れられた二人は、案内人に生粋のウル族ではないトリスタンを紹介される。ラノベさながらの「なかよし」になった3人の暮らしは、いつまでも続くかのように思われたが…。これぞ、ファンタジー！

『摂食障害モデル』 関あいか

「大好きなママから認めてもらうこと、褒めてもらうこと。私の人生の目標は、ずっとそれだけだった。自分が必要だと思ってもらいたくて、中学生の頃に雑誌のモデルになった。頑張^{がんば}って痩せたらたくさん仕事が貰えて、たくさん褒めてもらえた。初めて、自分の居場所を見つけた気がした。その日から、私は太ること＝食べることが怖くなった。身体が食べ物を全く受け付けず、無理矢理食べてもすぐに吐いてしまうようになった。それを続けていると、今度は吐くこと自体が快感になってしまった。大量に食べて大量に吐く「過食嘔吐」を覚えた」。165cm、32kg。「脳みそが小っちゃくなって、爪は全部はがれて、髪もバサバサで、身体からはなぜかバナナのような甘い匂いがして…。いつのまにか心臓が正常に機能せず、いつ死んでもおかしくない状態になってしまった彼女は、入院してカウンセリングを受けます。「あなたはそのまま十分魅力的な人なんだから、大丈夫」「ご飯を3食吐かずに食べられて、ぐっすり眠って散歩して。花が咲いてて、空も綺麗で。それだけで幸せだと思わない？」

『ラザロの迷宮』 神永 学

みんなも大好き！ デビュー 20 周年を迎える『心霊探偵八雲』の著者の最新刊！ 『ラザロの迷宮』へようこそ。タイトルの「ラザロ」とは、病で命を落としたが、キリストによって復活させられた新約聖書の人物のこと。「ラザロの迷宮」とは、事件の起こるその場所であり、またイベント名でもあります。ミステリ作家の月島は、宿泊しているペンションで起きる殺人事件を解決するという謎解きイベントに参加するために、友人と湖畔の洋館「ラザロの迷宮」を訪れた。そこにはすでに6人の男女がいた。やがてメイド服姿の女性が現れて、ルールを説明する。これから3件の連続殺人事件がこのペンションで発生する。イベント参加者は協力して犯人を特定する。犯人を特定するまでは、ペンションから出ることはできない。イベント参加者のなかに犯人はいて、被害者役も紛れている。フーダニット（誰が犯人か？）。「私は、彼女を救うために殺すのだ」。「最初の使徒」から「私の使徒」に宛てられた手紙。はたして、チェックインの手続きをしたスタッフとその妻が殺される。しかし、その二人は演技をしているのではなく、本当に死んでいるのだった…。平行して、大型のナイフを手に血まみれで警察署に現れ、「ラザロ」と^{つぶや}呟き、「助けてください」と言って意識を失い、記憶喪失になった青年の物語が語られます。どんでん返し！

『でいすべる』 今村昌弘

映画化もされた『屍人荘の殺人』の著者の最新作！ タイトルは dispel で、追い散らす、＜心配などを＞払い去る、＜闇などを＞晴らす・一掃するというような意味で、RPG などでは魔法や呪いを解くときに使われます。顔も勉強もスポーツもぱっとしないけれど、オカルトには詳しいユースケ。夏休み明けの2学期の係決めで、都市伝説や心霊現象を壁新聞の記事にして自分の本領を発揮できる掲示係に立候補したところ、なぜかこれまではクラスの委員長だった波多野沙月がもうひとりの掲示係に手を上げた。波多野は「奥郷町の七不思議」に興味を持っていた。彼女がノートに書き出したこの辺りでは有名な怪談を見せてもらおうと、ユースケもよく知っているものばかりだったが、6つしかない。波多野は7つめを知ると死んでしまうと言う。その7つ目を探す。なにがなんでも。波多野が必死なのは、二十代の彼女の^{いとこ}従姉が死んでいるからだった。残された彼女のパソコンのデスクトップには「奥郷町の七不思議」という名のテキストファイルがあり、中には6つの怪談と「7つめの怪談を知ったら死ぬ」というメッセージがあったのだ…。

『リカバリー・カバヒコ』 青山美智子

「カバヒコってね、すごいんだよ。怪我^{けが}とか病気とか、自分の体の治したい部分と同じところを触ると回復するって言われているの」「人呼んで、リカバリー・カバヒコ」「……カバだけに」。高台に新しく建てられた高級分譲マンション、アドヴァンス・ヒルの近くには、昔ながらの小さな公園・日の出公園があり、そこにはオレンジ色の塗料がめっきり剥がれてしまったカバの乗り物がある。泣いているような瞳をした間の抜けたそのカバには、とある都市伝説があった。自分の体の壊れてしまった部分と同じところを触るとリカバリー（回復）するというのだ。傷ついた人々は、このとぼけた表情のカバに話しかける…。

◎笛吹高校図書館には、『キングダム』も
『ミステリと言う勿れ』もあります！

お知らせ

<https://lib-finder.net/yamanashi16/>から
図書館の本の検索ができます！



← QRコード



← 他校図書館の本を
探したいひとは、
こちらから！

————— ☺ 「めっちゃハロウィン！」生徒が絶叫！
かぼちゃとおぼけだらけのハロウィンの展示中です。
ぜひご覧くださいませ。紫陽花もまだまだ元気です♪
しおりコンテストのしおりも絶賛展示中！
ぜひキミも応募してくださいませ。
では、図書館で。

